

グローバルヘルス技術振興基金 (GHIT Fund: じーひつとふぁんど)

- 設立10周年：日本の技術を生かし感染症の脅威から救う目的で設立
- 国際的な官民ファンド:日本政府(外務省・厚労省), 製薬企業,ビル&メリンダ・ゲイツ財団,ウェルカム,UNDP
- 毎年約20億人の感染,約200万人の死亡をもたらす22疾患の治療薬・ワクチン・診断薬開発に約276億円を投資
- 国際機関 (UNDP、UNITAID、CEPI、WHO等) と戦略的連携:製品開発からアクセスまでを橋渡し

第一期資金調達金額
(2013年度～2017年度)

第二期資金調達額
(2018年度～2022年度)

145億円

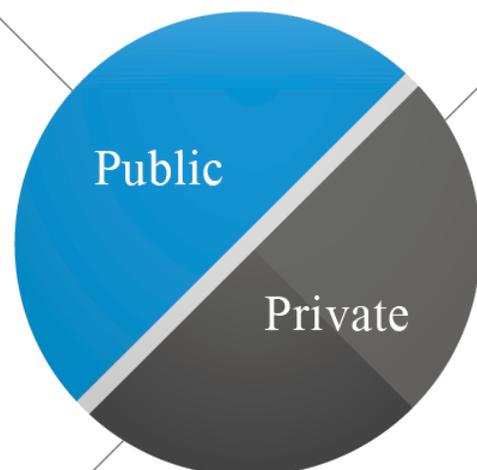
200億円

Our Funding Partners and Sponsors

Full Partners



Full Partners



Full Partners



Associate Partners



Affiliate Partners



Sponsors



第3期（2023-2027年度）の製品供給・必要資金

結核関連の製品開発例

➡ 開発促進のため政府への増資要望

製品・技術	新薬創出	結核迅速診断 キット (例： SILVAMP™)	結核診断補助 (例：Lung-Flute ECO)
	30万以上の化合物 スクリーニング、 新しい候補薬同定		
対象	薬剤耐性結核	主に結核HIV共 感染者	潜在的な結核患者
インパクト	127万人/年の死 亡をもたらす薬 剤耐性に対する 新薬（パラダイ ムシフト）	現在年間150 万人の結核 HIV共感染感 染者数（うち、 <u>20万人死亡</u> ） を低減	新たに年間 <u>100万人を早 期診断</u> （結核年 間感染者数1千 万人⇒1.1千万 人）

政府からの 増資目標	2億米ドル
目的	開発促進 投資対象範囲拡大
GHIT特徴	国内研究機関58 海外研究機関108 と連携